

特別展

今、よみがえる真慈悲寺

～幻の大寺院を追い求めて～

平成28年

9月17日 **土** ～ 11月20日 **日**

会場

日野市立新選組のふるさと歴史館

開館時間

午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日(但し9月19日、10月10日は開館、9月20日、10月11日は休館)

入館料

大人200円、小・中学生50円

国指定重要文化財 百草八幡神社所蔵

「銅造阿弥陀如来坐像」特別公開!!

(9月21日～11月20日)



■日野市立新選組のふるさと歴史館
日野市神明4-16-1 ☎042-583-5100

交通
案内

- JR中央線日野駅から 徒歩15分
または京王バス02系統 高幡不動駅まで
「日野市役所入口」下車、徒歩5分
 - 京王線・多摩モノレール高幡不動駅から
京王バス02系統 日野駅まで
「日野市役所入口」下車、徒歩5分
- ※お車の方は市役所の駐車場をご利用ください。

銅造阿弥陀如来坐像(百草八幡神社所蔵)

※展示品は予告なく変更になる場合があります。

■主催・問合せ先

日野市郷土資料館

〒191-0042 東京都日野市程久保550番地 ☎042-592-0981
メールアドレス museum@city.hino.lg.jp
ホームページ https://www.hino-museum.jp

国指定重要文化財 百草八幡神社所蔵

銅造 阿弥陀如来坐像を特別公開!

公開は9/21(水)～11/20(日) (9/17～9/20には展示していません。)



背中に真慈悲寺と刻まれた阿弥陀如来坐像

百草八幡神社所蔵

まじかに観る阿弥陀如来

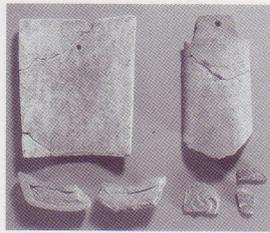
国指定重要文化財「銅造 阿弥陀如来坐像」が特別出品されます。背中に120文字からなる銘文が刻まれており、「多西吉富」「真慈悲寺」の文字がみえます。年に一度、百草八幡神社の祭礼で公開されますが、今回は間近で拝観する大変貴重な機会です。



左・右：奈良国立博物館所蔵、中央：吉平美術店所蔵

市内仁王塚出土の経筒が奈良国立博物館から里帰り

末法思想を象徴する経筒。あいつぐ戦乱や自然災害などで不安定な世情の中、極楽浄土への往生の願いを込めて經典を筒に納めて地中に埋めました。平安時代の真慈悲寺の役割を示す重要な資料です。



真慈悲寺推定地出土の中世瓦(日野市指定有形文化財)

京王百草園から出土した大量の中世瓦が真慈悲寺を語ります。瓦や発掘調査から復元できる真慈悲寺の姿にせまります。



八王子市中山白山神社所蔵

八王子市中山白山神社出土経筒他 東京都指定文化財

10/21(金)～11/9(水)は公開をお休みします。日野市百草の仁王塚出土の経筒は江戸時代に掘り出され、副葬品は現存しません。八王子市中山白山神社では、経筒に納められた経巻や外容器、副葬品の鏡などがともに出土しています。仁王塚の経筒と比べてみることで、より理解が深まります。



福聚山全龍寺所蔵

「石造 小林権大夫正利」像
百草観音堂を開いた百草村領主小林正利の像。(川崎市重要歴史記念物)



早稲田大学図書館所蔵

「武蔵国南多摩郡百草村 百草園全図」
明治21年銅版画
公開は9/17(土)～10/16(日)

【その他の展示品】※展示品は予告なく変更になる場合があります。

「千手観音略縁起」・鏡・伝「千手観音」(個人蔵)
百草八幡神社伝来の寛文12年の棟札(百草八幡神社所蔵)
「百艸園」額(京王百草園所蔵) / 准胝観音菩薩坐像(個人蔵)

11世紀から13世紀にかけての真慈悲寺の姿

日野市の東端に位置している百草・倉沢地区は、古代・中世において歴史的にも重要な場所でした。武蔵国の中心である国府や府中に近く、東山道武蔵路や鎌倉街道が横切る多摩川の渡河点を目の当たりに眺めることのできる丘陵地帯です。現在の京王百草園のあたりには、平安時代末から鎌倉時代にかけて真慈悲寺という名の大寺院があったといわれてきました。郷土資料館では、平成18年から市民のみなさんと共にこの「幻の大寺院」を追い求めてきました。特別展では、10年間の調査成果をもとに明らかになった真慈悲寺の姿を展示します。

また、真慈悲寺が廃寺となった後、江戸時代から明治時代にかけて百草で活躍した三人の人物(百草観音堂開基の小林権大夫正利・慈岳山松連寺開基の寿昌院・百草園を開いた青木角蔵)についても紹介します。

【講演会】

「霊場真慈悲寺の誕生 - 中世東国における信仰と救済 -」

日時：10/23(日) 14:00～16:00

講師：佐藤弘夫(東北大学大学院文学研究科教授)

【報告会と講座】

第一部 「真慈悲寺関連発掘調査報告」

日時：11/6(日) 14:00～14:45

郷土資料館学芸員

第二部 「11世紀の真慈悲寺 - 前九年の役・後三年の役における僧長嚴の役割 -」

日時：11/6(日) 15:00～16:30

講師：峰岸純夫(都立大学名誉教授)

田中誠・澤田輝男(真慈悲寺調査の会)

【講演会】【報告会と講座】ともに

場 所：日野市役所505会議室

募集人数：各80名 要申し込み(日野市郷土資料館まで)